

製品名: ALDH2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85960**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ICC,FC |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウムを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC 1:20-1:50,FC 1:20-1:50 |
| 分子量 | 56.4kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | ALDH2 |
| 別名 | Aldehyde dehydrogenase, mitochondrial, ALDH class 2, ALDH-E2, ALDHI, ALDH2, ALDM |
| 遺伝子 ID | 217.0 |
| SwissProt ID | P05091 |
| 免疫原 | この ALDH2 モノクローナル抗体は、ALDH2 組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。 |

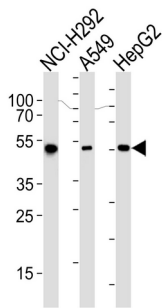
背景

このタンパク質はアルデヒド脱水素酵素ファミリーに属します。アルデヒド脱水素酵素は、アルコール代謝における主要な酸化経路

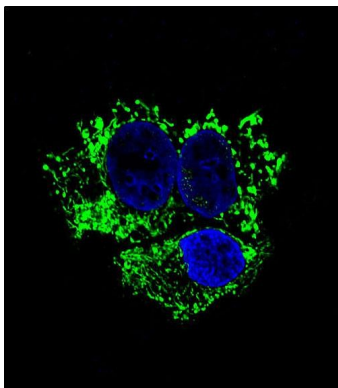
の2番目の酵素です。この酵素には、細胞質型とミトコンドリア型の2つの主要な肝臓アイソフォームがあり、電気泳動移動度、速度論的特性、および細胞内局在によって区別できます。ほとんどの白人は2つの主要なアイソザイムを有しますが、東洋人の約50%は細胞質型アイソザイムのみを有し、ミトコンドリア型アイソザイムを欠いています。東洋人における急性アルコール中毒の頻度が白人よりも著しく高いのは、ミトコンドリア型アイソザイムの欠如と関連している可能性があります。この遺伝子は、アセトアルデヒドに対するKm値が低く、ミトコンドリアマトリックスに局在するミトコンドリア型アイソフォームをコードしています。

研究分野

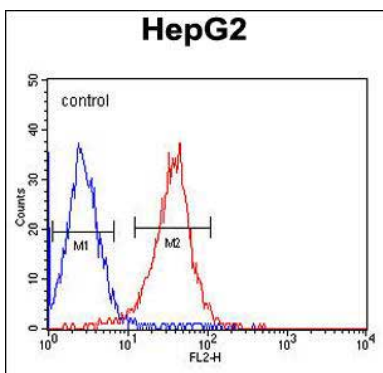
画像データ



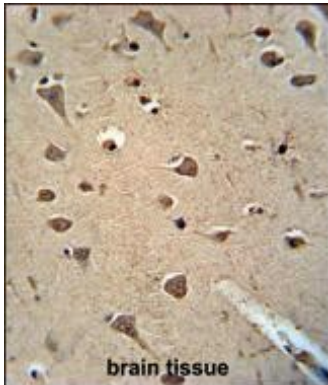
NCI-H292、A549、HepG2細胞株（左から右へ）のライセートをALDH2抗体を用いてウェスタンブロット解析した。ALDH2マウスモノクローナル抗体は各レーンで1:1000に希釈した。二次抗体として、ヤギ抗マウスIgG H&L(HRP)を1:3000に希釈したものを使用した。ライセートは1レーンあたり35 μ g。



ALDH2抗体（カタログ番号AMM85960）とHepG2細胞を共焦点免疫蛍光染色し、Alexa Fluor® 488標識ヤギ抗マウスIgG（緑）で染色した。DAPIを用いて細胞核を染色した（青）。



ALDH2モノクローナル抗体(カタログ番号AMM85960)フローサイトメトリー解析によるHepG2細胞(右のヒストグラム)とネガティブコントロール細胞(左のヒストグラム)の比較。解析にはPE結合ヤギ抗マウス二次抗体を使用しました。



ALDH2 モノクローナル抗体（カタログ番号 AMM85960）を用いたホルマリン固定およびパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。続いて、二次抗体をペルオキシダーゼ標識し、DAB 染色を行った。本データは、免疫組織化学における ALDH2 モノクローナル抗体の使用を示すものである。臨床的意義は評価されていない。